



平和と安全が杉山こういちの原点です

マスクを外して撮影しました。

平和への願いは人一倍

悲惨な戦争体験を聞いて育ち、さらに航空機の整備士としての仕事を通して、平和への願いは人一倍です。民主青年同盟や労働組合の活動に取り組む中で、戦争反対を貫いた日本共産党に出会い、27歳で入党しました。

空の安全と働き続けられる職場めざし、仲間から信頼されて

労組や航空産業の労働団体の役員を歴任、空の安全と働き続けられる職場づくりに奮闘しました。通勤中に突然死した労働者の遺族の「過労死をなくせ」裁判で、9年間一緒に行動しました。油とすすにまみれた身体を洗い流して家路にとの願いを会社にとどけ、職場に風呂場を設置させるなど、職場の仲間たちから大変、信頼されてきました。

家では、国際線のキャビンアテンダントの妻を支えて、子育てにも奮闘しました。

まさに区政の整備士

長年暮らしてきた六郷地域の人びとから推されて「今度は区政の整備士に」と決意、区議会議員に見事当選。羽田空港の安全、コロナから区民の暮らしを守るため、奮闘中です。

空港のある大田区の区議会に、なくてはならない“杉山さん”

整備士45年の専門的な経験にもとづく論議は、大田区の重要課題・羽田空港の安全と運用問題にとってなくてはならない存在です。

その技術的経験は町工場のみなさんとの対話でも存分に生かされ、大田区のモノづくりの発展にも期待が寄せられています。なんとしても2期目に押し上げて下さい。そのために私も全力を尽くします。



区議会議員 黒沼良光

杉山こういちのお約束 3つの安心

1 TOPIC 安全・安心な防災まちづくり

- 老朽化した小中学校の改修
- 京急のホームドア全駅設置
- 横断歩道用点字ブロックの拡充で障がい者にやさしい街に
- 交通不便地域の解消・コミュニティバスの拡充を

2 TOPIC 住まい・福祉・営業の安心

- 高齢者医療費の負担軽減
- 国保料の引き下げ
- 特養ホームの増設
- 中小零細事業者への直接支援
- 公営住宅の増設

3 TOPIC 子育て・教育の安心

- 小中学校の給食費無償化
- 返済不要の奨学金の拡充
- 保育基準の引き上げ、保育職員の賃金引き上げ



大田区から日本を変える

- 消費税5%減税、賃金上がる日本へ
- CO2排出ゼロの大田区、気候危機打開を
- ジェンダー平等の大田区・日本へ
- 大田区平和都市宣言を生かす区政、核兵器禁止条約に参加する日本へ



全日空整備士45年の経験生かし

区民の安全と暮らし 最優先の区政に

私は空港で整備士として働いてきた経験を生かし、区議会議員1期目の4年間、「区民の命と安全」を最優先に働いてきました。

年金削減、医療費の値上げ、物価高が区民の暮らしを直撃。新型コロナ再拡大の不安も続いています。

ロシアのウクライナ侵略を利用した、憲法9条改悪や軍事費2倍化の動きは戦争への道であり、絶対に許せません。

危険で環境無視の羽田新飛行ルートは撤回を。安心して働き、生活し、子育てができる大田区を実現するために、引き続き皆さんとともに全力で頑張ります。

杉山こういち

日本共産党 大田区議会議員 すぎやま 公一

STOP! 新空港線 [蒲蒲線]

〈プロフィール〉1955年静岡県生まれ。静岡市立新通小学校、末広中学校、静岡県私立自動車高校卒。1974年全日空入社。航空機整備士45年。労働組合役員、未来をひらく全日空の会(職場革新懇)事務局長など歴任。1982年日本共産党に入党。東日本大震災後、石巻市への救援ボランティア、浜岡原発再稼働反対運動など。現在、区議会議員1期。家族は妻、1女。趣味は旅行、映画鑑賞。

杉山こういち

LINE公式 情報を配信中! ぜひ登録を



消費税5%減税・インボイス中止 軍事費2倍化NO・改憲STOP

区民に寄りそい、コロナから 命と営業守って 六郷の街を駆ける

2020年春、突然の新型コロナ感染拡大が区民の命と営業を襲いました。

杉山議員は、PCR検査やワクチンの早期実施、保健所・医療体制の拡充、「自粛と補償は一体で」と主張、22回にわたる区長申し入れを行い、保健所の保健師増員、PCR検査センター拡充、各種補助金を実現しました。

また、ワクチン接種の予約や補助金等の申請に戸惑う区民に寄り添った援助は300件以上。多くの区民から感謝されました。

杉山さんの応援で
申請できた
西六郷 飲食業 荒川君代さん

持続化給付金申請の複雑すぎる手続きであきらめていた時、杉山さんの応援で申請できました。本当にありがたかった。

親身で機敏な対応
仲六郷 労働者 Aさん

会社が休業支援金を申請せず困っていた時、杉山さんのポスターを見て、わらをもつかむ思いで電話しました。すぐ、フードバンクや応急小口資金を紹介され、休業支援金の申請も一緒に進めてくれました。親身で機敏な対応に感謝しています。

実現しました

高校生^{18歳まで}医療費無料化

杉山議員の条例提案(2021年6月)など、共産党区議団は条例提案、議会質問で繰り返し提案。2023年4月からいよいよ実現します。

4年間で認可保育園23園 1400人分増

2022年、認可保育園を希望しても入れなかった子どもは4月時点で1000人。引き続き認可園増設に頑張ります。

あらたな特養ホームが開設へ

大森東の貴船堀埋立地に118床の特養ホームが2025年に開設予定です。

学校給食無料化へ道開く

「給食費は保護者が負担する」との学校給食法を盾に、区は「できない」と繰り返し答弁。しかし2022年9月、共産党質問に「自治体の判断でできる」ことを認め、無料化へ1歩前進しました。

これからも
頑張ります

日本共産党 区議会議員

杉山こういち



日本共産党大田区議団の3年半
(2019年度から)

“区民の声を第1に”

回答が4,000件を超える区民アンケート、30を超える各界・団体と毎年の予算要望懇談会、日頃の区民との対話で寄せられる声を区政に反映させています。

“ねばり強く提案・申し入れ”

条例提案34件、予算編成替え提案17件、コロナで区長申し入れ22回。ねばり強く提案し数々の区民要望が実現しています。

“行政チェック”

- 〈新空港線〉区民の役に立たない新空港線。区の負担は363億円(見込み)。中止・撤退を。
- 〈羽田再開発〉大企業支援の空港跡地開発など税金のムダづかいに、きっぱり反対。
- 〈海外視察〉新型コロナ感染で中止されているが毎年予算化。税金による区議会議員の海外視察は、きっぱりやめよと主張。
- 〈議員交通費〉区議会議員の交通費1日3,000円を実費に改めよと提案。

六郷の街の声で 即行動

生まれ変わったタイヤ公園

4年前「タイヤ公園のベンチが壊れている。座り心地の良いものに」と区民から要望が。ただちに区に伝え、ベンチは交換、駐輪場も広くなり車道と完全分離、誰でもトイレや休憩室、授乳室などもでき、きれいにリニューアルされました。



雑色・六郷土手駅前に喫煙ブース開設

喫煙者にも禁煙者にも歓迎されています。タバコのポイ捨てが激減しました。

仲六郷に水防資機材センター 防災のまちづくりへ

杉山議員は2020年秋の台風被害の教訓を生かし「風水害に強い街づくりを」と、この4年間に議会で10回発言。仲六郷に、土のうの作成、備蓄、水防訓練、災害用マンホールトイレ、かまどベンチを用いた防災訓練に活用できるセンターが誕生。



住民のつぶやきも 受けとめて

カーブミラーの設置、道路標示の改善、点字ブロック改善、排水口清掃など、安全・快適なまちへ、住民の小さな声に応えた取り組みもたくさんあります。

羽田新ルートは 撤回を “さすが、杉山さん” とネット上で絶賛

国が強行し大田区も追認している、都心や川崎市工業地帯を低空飛行する新飛行ルート。撤回を求める論戦では、騒音や二酸化炭素排出、航空機事故のリスクや落下物問題など、様々な角度から根本的に問題を解明し指摘した質問が議場を圧倒しました。傍聴者やネット配信をみた人から「さすが航空職場出身の杉山さん」と絶賛する声がありました。



川崎市工業地帯方向へ離陸する新ルート